



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 松尾 拓典 (TEL) 082-493-5610
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	137,311	2.5	6,918	△35.0	7,246	△33.6	4,871	△37.5
2019年3月期第3四半期	134,019	5.9	10,648	△24.6	10,919	△25.8	7,798	△22.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,944百万円(△38.2%) 2019年3月期第3四半期 7,993百万円(△36.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	68.76	68.70
2019年3月期第3四半期	110.07	110.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	142,889	79,899	53.7
2019年3月期	146,356	77,200	50.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 76,769百万円 2019年3月期 74,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2020年3月期	—	15.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	183,000	△0.7	9,200	△37.1	9,600	△35.3	6,000	△42.3	84.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年11月13日に公表した予想から修正しております。詳細は、本日(2020年2月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	73,896,400株	2019年3月期	73,896,400株
2020年3月期3Q	3,042,930株	2019年3月期	3,042,930株
2020年3月期3Q	70,853,470株	2019年3月期3Q	70,852,102株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日~2019年12月31日)の当社を取り巻く環境は、2022年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向けた取り組みを継続する中、その施策の一環として2020年1月に本社および研究開発機能を集約した新拠点での稼働に向け移転準備を進めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,292百万円(2.5%)増加の137,311百万円となりました。営業利益は、増収効果や改善活動によるコスト低減等はありませんでしたが、働き方改革のための諸施策の実施による費用や本社工場の一部稼働開始に伴う減価償却費の増加、メキシコの減産影響及び新車種立ち上げ費用等により、前年同期と比べ3,730百万円(35.0%)減少の6,918百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ3,672百万円(33.6%)減少の7,246百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ2,926百万円(37.5%)減少の4,871百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ5,154百万円(4.7%)増加の115,321百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、働き方改革のための諸施策の実施による費用や本社工場の一部稼働開始に伴う減価償却費の増加、次世代技術開発に伴う研究開発費の増加等により、前年同期と比べ2,861百万円(32.3%)減少の5,985百万円となりました。

(中国・韓国)

中国子会社における主要販売先への売上減により、売上高は前年同期と比べ1,935百万円(21.4%)減少の7,109百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、減収影響等により、前年同期と比べ49百万円(9.9%)減少の452百万円となりました。

(アセアン)

タイ子会社やインドネシア子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,299百万円(37.3%)増加の12,154百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収効果等により、前年同期と比べ219百万円(20.1%)増加の1,307百万円となりました。

(中米・北米)

メキシコ子会社における主要販売先への売上減等により、売上高は前年同期と比べ1,565百万円(11.5%)減少の12,045百万円となりました。セグメント損益は、メキシコ子会社の減産影響及び新車種立ち上げ費用、米国子会社の準備費用等により、290百万円のセグメント損失(前年同期は1,144百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ3,466百万円(2.4%)減少し、142,889百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が増加した一方で、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ6,165百万円(8.9%)減少し、62,989百万円となりました。主な要因は、長期借入金、支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ2,698百万円(3.5%)増加し、79,899百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,571	30,988
受取手形及び売掛金	32,286	28,704
電子記録債権	3,708	3,439
商品及び製品	3,769	4,224
仕掛品	960	1,117
原材料及び貯蔵品	5,390	3,967
未収入金	335	200
その他	1,539	2,196
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	85,554	74,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,354	15,926
機械装置及び運搬具（純額）	13,641	15,717
工具、器具及び備品（純額）	2,221	2,595
土地	12,788	12,712
リース資産（純額）	6,018	6,555
建設仮勘定	10,166	9,268
有形固定資産合計	55,189	62,775
無形固定資産		
投資その他の資産	976	733
投資有価証券	1,840	1,799
長期貸付金	648	519
繰延税金資産	2,043	1,995
その他	758	760
貸倒引当金	△655	△526
投資その他の資産合計	4,634	4,548
固定資産合計	60,801	68,057
資産合計	146,356	142,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,448	24,523
短期借入金	2,509	1,973
1年内返済予定の長期借入金	2,941	3,041
リース債務	3,298	3,581
未払金	4,420	4,607
未払費用	555	825
未払法人税等	1,374	450
資産除去債務	—	46
賞与引当金	2,036	992
製品保証引当金	1,843	1,674
環境対策引当金	67	499
災害損失引当金	64	15
設備関係支払手形	321	184
その他	1,174	1,975
流動負債合計	47,057	44,393
固定負債		
長期借入金	15,549	12,642
リース債務	2,790	2,639
退職給付に係る負債	2,978	2,683
役員退職慰労引当金	11	13
資産除去債務	193	149
繰延税金負債	427	296
その他	147	171
固定負債合計	22,097	18,596
負債合計	69,155	62,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,835	10,835
利益剰余金	60,351	62,956
自己株式	△4,415	△4,415
株主資本合計	72,198	74,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151	2
為替換算調整勘定	2,281	2,050
退職給付に係る調整累計額	△344	△86
その他の包括利益累計額合計	2,088	1,967
新株予約権	57	81
非支配株主持分	2,856	3,048
純資産合計	77,200	79,899
負債純資産合計	146,356	142,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	134,019	137,311
売上原価	116,770	123,416
売上総利益	17,248	13,895
販売費及び一般管理費	6,600	6,977
営業利益	10,648	6,918
営業外収益		
受取利息	100	114
受取配当金	26	25
貸倒引当金戻入額	128	131
持分法による投資利益	191	266
その他	140	135
営業外収益合計	588	672
営業外費用		
支払利息	221	299
為替差損	46	21
その他	49	23
営業外費用合計	317	344
経常利益	10,919	7,246
特別利益		
固定資産売却益	322	4
投資有価証券売却益	13	—
特別利益合計	335	4
特別損失		
環境対策引当金繰入額	—	436
固定資産除売却損	56	60
本社移転費用	—	65
災害による損失	68	—
災害義援金	51	—
特別損失合計	175	562
税金等調整前四半期純利益	11,079	6,689
法人税等	2,801	1,551
四半期純利益	8,277	5,137
非支配株主に帰属する四半期純利益	478	265
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,798	4,871

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	8,277	5,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△142	△148
為替換算調整勘定	△130	△246
退職給付に係る調整額	8	264
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△62
その他の包括利益合計	△283	△193
四半期包括利益	7,993	4,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,595	4,750
非支配株主に係る四半期包括利益	398	193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(以下、IFRS第16号)を適用しております。これにより、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末のリース資産が653百万円、リース債務(流動負債と固定負債の合計)が269百万円増加しており、無形固定資産が387百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	105,193	6,395	8,832	13,598	134,019
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,972	2,649	23	12	7,657
計	110,166	9,044	8,855	13,611	141,677
セグメント利益	8,847	502	1,088	1,144	11,582

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,582
セグメント間取引消去	△933
四半期連結損益計算書の営業利益	10,648

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	110,273	4,606	10,433	11,998	137,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,047	2,503	1,720	47	9,319
計	115,321	7,109	12,154	12,045	146,631
セグメント利益又は損失(△)	5,985	452	1,307	△290	7,454

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,454
セグメント間取引消去	△536
四半期連結損益計算書の営業利益	6,918